アップルスポーツカレッジ

バスケットボール総合学科

カリキュラム概要

（2023年度）

科目名	PC Ⅰ	担当講師	藤澤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	Wordクイックマスター、文書処理技能認定試験3級問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	上記学科の全コース		

科目概要	ブラインドタッチを習得し、Word2021の文書処理（編集機能、罫線機能、図形機能）等の基本的な操作から応用操作までを習得する
到達目標	Word文書処理技能検定試験3級合格

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	導入・動機づけ・キーボード表作成	プリント対応
2	キータッチの練習（ホームポジション・母音・GHキー）	〃
3	キータッチの練習(前回復習・か行・さ行・だ行)	〃
4	キータッチの練習（前回復習・は行・が行・上段た行）	〃
5	キータッチの練習（前回復習・上段ら行・や行）	〃
6	キータッチの練習（前回復習・わ行・ぱ行、下段な行・ま行）	〃
7	キータッチの練習（前回復習・下段ば行）	〃
8	キータッチの練習（前回復習・下段ざ行・句読点・数字）	〃
9	前回復習、拗音・促音	〃
10	同音異義語、文節	〃
11	問題集入力練習	P.18,,51,59,68
12	練習問題3	問題集p.18～
13	練習問題3	問題集p.20～
14	練習問題3	問題集p.22～
15	復習	
16	模擬問題4	問題集p.51～
17	模擬問題4	問題集p.53～
18	模擬問題6	問題集p.68～
19	模擬問題6	問題集p.71～
20	模擬問題7	問題集p.76～
21	模擬問題7	問題集p.79～
22	模擬問題5	問題集p.59～
23	模擬問題5	問題集p.62～
24	模擬試験1	
25	模擬試験2	
26	模擬試験3	
27	模擬試験4	
28	模擬試験5	
29	模擬試験7	
30	検定対策	

備考	対面授業のみ

科目名	パソコンⅡ	担当講師	藤澤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	Excelクイックマスター、文書処理技能認定試験3級問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	上記学科の全コース		

科目概要	エクセルの表計算ソフトの基本操作（計算、データベース、グラフ）を理解し、検定3級合格を目指す。
到達目標	Excel表計算処理技能認定試験3級合格

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	表の編集（罫線の設定、セルの書式設定、表示形式の設定）	58～78
2	表の編集（列幅や行高さの調整、挿入と削除）	79～84
3	ブックの印刷（ページ設定の変更、印刷範囲の設定）	86～102
4	グラフの作成（グラフの作成、編集）	104～125
5	関数	175～190
6	練習問題1	2～5
7	練習問題1	5～7
8	Word検定対策（模擬試験7）	
9	Word検定対策（模擬試験4）	
10	Word検定対策（模擬試験3）	
11	Word検定対策（検定試験対策用問題）	
12	Word検定	
13	練習問題2	8～11
14	練習問題2	11～13
15	復習	
16	練習問題3	14～17
17	練習問題3	17～19
18	模擬問題1	22～24
19	模擬問題1	25～27
20	模擬問題2	28～31
21	模擬問題2	31～33
22	模擬問題3	34～37
23	模擬問題3	37～39
24	模擬試験4（テスト）	
25	模擬試験5（テスト）	
26	模擬試験3（テスト）	
27	模擬試験2（テスト）	
28	検定対策（まとめ）	
29	検定対策（まとめ）	
30	検定対策（まとめ）	

備考	対面授業のみ

科目名	ホームルームⅠ	担当講師	川下
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席、授業態度、提出物		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	1
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	面談実施、連絡事項の共有、クラス運営など
到達目標	学生を学校、クラスに適応させる時間として前向きなクラス運営へと導く

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	学校規則の確認	学生の手引き
2	学科ルールの共有	チームブック
3	同上	チームブック
4	日本協会登録作業	
5	特別週の確認、動機付け	
6	特別週の振り返り	
7	学校アンケート実施	
8	学校イベントに対する準備	
9	個人面談	
10	同上	
11	同上	
12	同上	
13	同上	
14	夏期休暇に対する指導	
15	特別週の確認、動機付け	
16	特別週の振り返り	
17	学校規則の再確認	学生の手引き
18	学科ルールの共有	チームブック
19	学校アンケート実施	
20	個人面談	
21	同上	
22	海外研修準備	
23	個人面談	
24	同上	
25	同上	
26	冬期休暇に対する指導	
27	同上	
28	個人面談	
29	同上	
30	1年間の振り返り/まとめ	

備考	

科目名	ホームルームⅡ	担当講師	川下
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席、授業態度、提出物		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	2
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	面談実施、連絡事項の共有、クラス運営など
到達目標	学生を学校、クラスに適応させる時間として前向きなクラス運営へと導く

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	学校規則の確認	学生の手引き
2	学科ルールの共有	チームブック
3	同上	チームブック
4	日本協会登録作業	
5	特別週の確認、動機付け	
6	特別週の振り返り	
7	学校アンケート実施	
8	学校イベントに対する準備	
9	個人面談	
10	同上	
11	同上	
12	同上	
13	同上	
14	夏期休暇に対する指導	
15	特別週の確認、動機付け	
16	特別週の振り返り	
17	学校規則の再確認	学生の手引き
18	学科ルールの共有	チームブック
19	学校アンケート実施	
20	個人面談	
21	同上	
22	海外研修準備	
23	個人面談	
24	同上	
25	同上	
26	冬期休暇に対する指導	
27	同上	
28	個人面談	
29	同上	
30	1年間の振り返り/まとめ	

備考	

科目名	コミュニケーション検定	担当講師	川下
		実務経験	無
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席、授業態度、小テストの結果、検定結果		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	1
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	聞く力、話す力から始まり、目的から場面に応じた応用スキルまでを学び検定取得に加え実践にも落とし込み社会に出て活躍するスキルとして身に付ける
到達目標	コミュニケーション検定初級合格

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	科目概要と目標の共有	
2	過去問題実施	
3	PART1	2～34
4	PART2	36～82
5	同上	
6	問題演習	84～148
7	同上	
8	同上	
9	同上	
10	過去問題	
11	同上	
12	同上	
13	同上	
14	検定前準備	
15	授業、検定の振り返り	

備考	

科目名	就職実務学	担当講師	仲渡
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト			
評価方法			

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	2
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	就職に対する意識付け、就職活動の流れ・内容確認
到達目標	就職研修・就職活動にスムーズに入れるようにする

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	自己分析①	18～21
2	自己分析②	22・23
3	自己分析③	
4	自己分析④	
5	面接対策（自己PR・学校生活・一般教養）	68・69
6	面接対策（スピーチの訓練）	70・71
7	面接対策（面接試験入退室の仕方・面接マナー）	58～61
8	同上	
9	面接試験対策	64～66
10	履歴書作成①	48～51
11	履歴書作成②	同上
12	履歴書作成③	同上
13	履歴書添削～完成	
14	履歴書添削～完成	
15	履歴書添削～完成	

備考	

科目名	運動生理学	担当講師	牛山　幸彦
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①運動器のしくみと働き　②呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 ③スポーツバイオメカニクスの基礎
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	テキストページ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅲ－7－①	
3	Ⅲ－7－②	
4		
5	Ⅲ－7－③	
6	まとめ	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ行政学	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり　②総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義　③地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅰ－８－①	
2	Ⅰ－８－②	
3	Ⅰ－８－③・まとめ	
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	発育発達論Ⅱ	担当講師	牛山　幸彦
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅱ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①中高年者とスポーツ　②女性とスポーツ　③障害者とスポーツ
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅱ－５－①	
3	Ⅱ－５－②	
4	Ⅱ－５－③	
5	まとめ	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	コーチングⅡ	担当講師	大庭　昌昭
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅱ、Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任　②スポーツと人権 ③プレーヤーと指導者の望ましい関係　④ミーティングの方法 ⑤世界を頂点を目指すアスリート育成・強化の在り方と指導者の役割
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	テキストページ・項目
1	オリエンテーション・Ⅱ－２－①	
2	Ⅱ－２－①	
3	Ⅱ－２－②	
4	Ⅲ－２－①	
5	Ⅲ－２－②	
6	Ⅲ－２－③	
7	Ⅲ－２－③・まとめ	
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	バスケットボールⅠ・Ⅱ	担当講師	佐藤優
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	32
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席、授業態度、活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	1
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	Bリーグや実業団等、上のカテゴリーで活躍する為の技術、体力、脚力、戦術理解力、遂行力の向上、基本姿勢の習得～ボールハンドリング～チームプレイとバスケットボールに必要な動作を習得する。協調性・対応力を身につける。チーム戦術を学ぶ。
到達目標	Bリーガー輩出、天皇杯（県選手権大会優勝）、全国専門学校選手権大会優勝

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	チーム基本戦術の紹介/活動に臨む基本姿勢、考え方	
2	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育/スポーツテスト実施	
3	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育	
4	Def強化（オンボールDefの強度向上とオフボールDefのポジショニング）	
5	Off：各エリアや状況における1on1スキルの向上	
6	2on2（Off：ハンドオフ、ピック＆ロール、ポップ、ドライブ＆ピッチ）	
7	2on2（Def：ディナイポジションの紹介、その他守り方紹介）	
8	2on2攻防まとめ	
9	3on3（ボールサイド、ヘルプサイドの攻防）	
10	4on4におけるOff、Defの役割	
11	天皇杯にむけた実践準備（セットOffの構築、プレスDef、ゾーンDefの落とし込み）	
12	5on5の実践（総合練習）	
13	全国専門学校選手権大会にむけた実践準備（セットOffの構築、プレスDef、ゾーンDefの落とし込み）	
14	同上	
15	全国専門学校選手権大会の振り返りと課題の抽出	
16	前期の振り返り	
17	北陸選手権大会、県学生リーグ戦にむけた準備	
18	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育/スポーツテスト実施	
19	ボディコンタクト時における基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育	
20	Def強化（オンボールDefの強度紹介HarfArm/OneArm/TwoArm）	
21	Def強化（オフボールDefのポジショニング紹介CloseDeny/OpenDeny/Keeper）	
22	Off：各エリアや状況における1on1スキルの向上（BallCatchStart/DribbleStart）	
23	ボールニュートラル時における攻防（リバウンド、ルーズボール）	
24	5on5の実践（総合練習）	
25	同上	
26	全国専門学校選抜大会にむけた準備（Offの優先、Defの考え方）	
27	同上	
28	シューティング各種（スポットシューティング確率アップ）	
29	同上	
30	年間の振り返り/まとめ	

備考	

科目名	バスケットボール理論Ⅰ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	バスケットボール指導教本上巻		
評価方法	出欠席、授業態度、検定結果		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	1
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース、ビジネスコース		

科目概要	バスケットボールを専攻する学生として、コーチライセンス、レフェリーライセンスを取得する中でバスケットボール競技を多角的に学び、バスケットボールを理解した学生として社会に送る
到達目標	日本バスケットボール協会E級コーチライセンス取得、E級レフェリーライセンス取得

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション/授業の進め方/日本バスケットボール協会ログイン	
2	E級レフェリーライセンス受講（オンライン）	
3	同上	基本ルール
4	同上	審判のシグナル
5	同上	審判の動き
6	同上	試合の進め方
7	ルールテスト/登録完了	
8	E級コーチライセンス受講（オンライン）	
9	同上	競技特性
10	同上	練習の進め方
11	同上	指導者の役割
12	同上	安全管理
13	同上	試合での役割/モラル
14	認定試験/登録完了	
15	授業、検定の振り返り	

備考	

科目名	バスケットボール戦術Ⅰ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出欠席、授業態度		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	1
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース、ビジネスコース		

科目概要	バスケットボールを専攻する学生として、映像を利用して戦略、戦術を学び、バスケットボールを理解した学生として社会に送る
到達目標	

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	オリエンテーション/授業の進め方	
2	スペーシングについて	
3	オフェンスの戦略	
4	同上	
5	オフェンスの戦術	
6	同上	
7	同上	
8	ディフェンスの戦術	
9	同上	
10	ディフェンスの戦略	
11	同上	
12	同上	
13	チーム映像確認	
14	同上	
15	授業の振り返り	

備考	

科目名	スポーツニュートリション	担当講師	伊藤直美
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	4
使用テキスト	パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学		
評価方法	出席状況・授業態度・提出物・期末試験の点数等		

対象学科	バスケットボール専攻科・バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレーヤーコース・コーチングコース		

科目概要	パフォーマンス向上のために食が果たす役割を理解し、アスリートのための食事法や必要な栄養素について、また目的別・状況別栄養と食事のとり方を学び、日々実践できるようにする。
到達目標	スポーツ選手及びコーチに必要な栄養知識を身につける

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション（スケジュールの説明）	
2	▸パフォーマンス向上のために食が果たす役割（第1章）	P18～27
3	・競技特性、ライフスタイル、食事と心	P28～43
4	・体組成、選手をとりまく専門家	P44～52
5	▸アスリートのための食事法（第2章）・アスリートの特徴	P54～61
6	・量、バランス、タイミング、その他の工夫	P62～71
7	・計算方法、食事例、年代別特徴	P72～90
8	▸アスリートに必要な栄養素（第3章）①糖質	P92～95
9	②タンパク質	P96～99
10	③脂質	P100～103
11	④ビタミン	P104～107
12	⑤ミネラル	P108～111
13	⑥水分	P112～115
14	⑦睡眠、腸内環境、喫煙、飲酒について	P116～123
15	まとめ	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備考	

科目名	バスケットボールⅢ・Ⅳ	担当講師	佐藤優
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	32
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席、授業態度、活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	2
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース		

科目概要	Bリーグや実業団等、上のカテゴリーで活躍する為の技術、体力、脚力、戦術理解力、遂行力の向上、基本姿勢の習得～ボールハンドリング～チームプレイとバスケットボールに必要な動作を習得する。協調性・対応力を身につける。チーム戦術を学ぶ。
到達目標	Bリーガー輩出、天皇杯（県選手権大会優勝）、全国専門学校選手権大会優勝

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	チーム基本戦術の紹介/活動に臨む基本姿勢、考え方	
2	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育/スポーツテスト実施	
3	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育	
4	Def強化（オンボールDefの強度向上とオフボールDefのポジショニング）	
5	Off：各エリアや状況における1on1スキルの向上	
6	2on2攻防まとめ	
7	3on3（ボールサイド、ヘルプサイドの攻防）	
8	4on4におけるOff、Defの役割	
9	Bリーグクラブトライアウトにおける準備	
10	5on5の実践（コンビプレイの習得）	
11	天皇杯にむけた実践準備（セットOffの構築、プレスDef、ゾーンDefの落とし込み）	
12	5on5の実践（総合練習）	
13	全国専門学校選手権大会にむけた実践準備（セットOffの構築、プレスDef、ゾーンDefの落とし込み）	
14	同上	
15	全国専門学校選手権大会の振り返りと課題の抽出	
16	前期の振り返り	
17	北陸選手権大会、県学生リーグ戦にむけた準備	
18	基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育/スポーツテスト実施	
19	ボディコンタクト時における基本姿勢の習得/ファンダメンタルの教育	
20	Def強化（オンボールDefの強度紹介HarfArm/OneArm/TwoArm）	
21	Def強化（オフボールDefのポジショニング紹介CloseDeny/OpenDeny/Keeper）	
22	Off：各エリアや状況における1on1スキルの向上（BallCatchStart/DribbleStart）	
23	ボールニュートラル時における攻防（リバウンド、ルーズボール）	
24	5on5の実践（総合練習）	
25	同上	
26	全国専門学校選抜大会にむけた準備（Offの優先、Defの考え方）	
27	同上	
28	シューティング各種（スポットシューティング確率アップ）	
29	同上	
30	年間の振り返り/まとめ	

備考	

科目名	バスケットボール理論Ⅱ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	バスケットボール指導教本上巻		
評価方法	出欠席、授業態度、検定結果		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	2
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース、ビジネスコース		

科目概要	バスケットボールを専攻する学生として、コーチライセンス、レフェリーライセンスを取得する中でバスケットボール競技を多角的に学び、バスケットボールを理解した学生として社会に送る
到達目標	日本バスケットボール協会E級コーチライセンス取得、E級レフェリーライセンス取得

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション/授業の進め方/日本バスケットボール協会ログイン	
2	E級レフェリーライセンス受講（オンライン）	
3	同上	基本ルール
4	同上	審判のシグナル
5	同上	審判の動き
6	同上	試合の進め方
7	ルールテスト/登録完了	
8	E級コーチライセンス受講（オンライン）	
9	同上	競技特性
10	同上	練習の進め方
11	同上	指導者の役割
12	同上	安全管理
13	同上	試合での役割/モラル
14	認定試験/登録完了	
15	授業、検定の振り返り	

備考	

科目名	バスケットボール戦術Ⅱ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出欠席、授業態度		

対象学科	バスケットボール専攻科、総合学科	対象学年	2
対象コース	プロ選手育成コース、データアナリストコース、プレーヤーコース、ビジネスコース		

科目概要	バスケットボールを専攻する学生として、映像を利用して戦略、戦術を学び、バスケットボールを理解した学生として社会に送る
到達目標	

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	オリエンテーション/授業の進め方	
2	スペーシングについて	
3	オフェンスの戦略	
4	同上	
5	オフェンスの戦術	
6	同上	
7	同上	
8	ディフェンスの戦術	
9	同上	
10	ディフェンスの戦略	
11	同上	
12	同上	
13	チーム映像確認	
14	同上	
15	授業の振り返り	

備考	

科目名	バスケビジネス概論Ⅰ Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	8
使用テキスト			
評　価　方　法	出席日数・授業態度・提出課題		

対　象　学　科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	1.2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	バスケットボールのプロスポーツクラブの仕事を中心やバスケットボール協会・リーグなどのバスケットボールビジネスの内容を理解する。（実際のプロチーム関係者からも講義を行っていただく。）
到　達　目　標	プロスポーツクラブへ商品開発やサービス提案が出来るレベルを目指す

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	プロスポーツクラブの仕事内容について（概論）	
2	プロスポーツクラブの稼ぐ方法について考察する。	
3	プロスポーツクラブが創出する価値について	
4	競技運営とイベント運営について①	
5	競技運営とイベント運営について②	
6	マーチャンダイジング①	
7	マーチャンダイジング②	
8	チケット販売について①	
9	チケット販売について②	
10	飲食販売について①	
11	飲食販売について②	
12	ファンクラブと後援会①	
13	ファンクラブと後援会②	
14	価値創造の趣味レーション	
15	まとめ	
16	スクールビジネス①	
17	スクールビジネス②	
18	アカデミー部門の価値創造①	
19	アカデミー部門の価値創造②	
20	ホームタウン活動①	
21	ホームタウン活動②	
22	プロスポーツクラブにおけるSDGs①	
23	プロスポーツクラブにおけるSDGs②	
24	スポンサー営業（企画提案型）①	
25	スポンサー営業（企画提案型）②	
26	広報の役割①	
27	広報の役割②	
28	協会とリーグビジネス①	
29	協会とリーグビジネス②	
30	まとめ	

備　　考	

科目名	チーム活動演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	16
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	新潟アルビレックスBBU23やバスケ関連企業・行事を活用し、実際のチーム運営・クラブ実務などの実務経験を積む。（マネージャー・広報・コーチ・フロントスタッフ）
到達目標	Bリーグクラブのインターンシップで評価される実務能力を身に付ける。

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	新潟アルビレックスBBU23のスケジュールをもとに実践を行う。	
2	（通年通しての演習）	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備考	

科目名	チーム活動演習Ⅲ・Ⅳ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	16
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	新潟アルビレックスBBU23やバスケ関連企業・行事を活用し、実際のチーム運営・クラブ実務などの実務経験を積む。（マネージャー・広報・コーチ・フロントスタッフ）
到達目標	Bリーグクラブのインターンシップで評価される実務能力を身に付ける。

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	新潟アルビレックスBBU23のスケジュールをもとに実践を行う。	
2	（通年通しての演習）	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備考	

科目名	スポーツビジネス研究Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	マネジメント実務論・バスケビジネス概論で学んだことを活かしながら、事例研究及び、演習・実習に向けた準備等を行う。また、Bリーグクラブや Jリーグクラブの事例などを学び幅と深さを広げる。
到達目標	リサーチ能力・構造分析及び理解能力をつける。

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	価値と価値交換について	
2	各ステークホルダーの理解	
3	価値構造の見方について①	
4	価値構造の見方について②	
5	価値構造の見方について③	
6	アイディア出しの方法について（ジェームス・W・ヤング）	
7	マズローの欲求段階について理解	
8	事例研究（構造分析）①	
9	事例研究（構造分析）②	
10	事例研究（構造分析）③	
11	市場の理解①	
12	市場の理解②	
13	市場創造について①	
14	市場創造について②	
15	まとめ	
16	地域密着型ビジネス①	
17	地域密着型ビジネス②	
18	地域発全国をシェアにする方法①	
19	地域発全国をシェアにする方法②	
20	グローカル戦略について①	
21	グローカル戦略について②	
22	Bリーグ・Jリーグが進めるグローカル戦略①	
23	Bリーグ・Jリーグが進めるグローカル戦略②	
24	BtoB　企業価値創造とCSR①	
25	BtoB　企業価値創造とCSR②	
26	BtoB　企業価値創造とCSR③	
27	多様化されるライツビジネス①	
28	多様化されるライツビジネス②	
29	サブスク型ビジネスを考える	
30	まとめ	

備考	

科目名	スポーツビジネス研究Ⅲ・Ⅳ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	マネジメント実務論・バスケビジネス概論で学んだことを活かしながら、事例研究及び、実際Bリーグクラブで行われている施策についてシュミレーションを行う。
到達目標	リサーチ能力・構造分析・組み立て能力・実践能力を身に付ける。

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	プランニング分析①	
2	プランニング分析②	
3	プランニング分析③	
4	プランニングの組み立てとマーケティングプランの作成①	
5	プランニングの組み立てとマーケティングプランの作成②	
6	プランニングの組み立てとマーケティングプランの作成③	
7	プランニングの組み立てとマーケティングプランの作成④	
8	プランニングの組み立てとマーケティングプランの作成⑤	
9	プレゼンテーション技法①（資料作成）	
10	プレゼンテーション技法②（資料作成）	
11	プレゼンテーション技法③（資料作成）	
12	プレゼンテーション技法④（プレゼンの構築）	
13	プレゼンテーション技法⑤（プレゼンの構築）	
14	プレゼンテーション	
15	まとめ	
16	ビジョンマネジメントの理解	
17	事業計画とは	
18	事業計画の構築イメージ①	
19	事業計画の構築イメージ②	
20	予算の考え方①	
21	予算の考え方②	
22	事業計画と予算①	
23	事業計画と予算②	
24	事業計画と遂行するうえでのポイント①	
25	事業計画と遂行するうえでのポイント②	
26	事業計画と遂行するうえでのポイント③	
27	売上シェアを広げていくときの考え方①	
28	売上シェアを広げていくときの考え方②	
29	営業利益の重要性	
30	まとめ	

備考	

科目名	マネジメント実務学Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	社会人常識マナー検定テキスト		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	社会でマネジメント業務を行えるように新社会人の基礎を身に付けると共にチームマネージャーやクラブスタッフとして必要なマネジメント知識を見つける
到達目標	問題・課題解決の企画書作成レベル

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	社会の構造を理解する。	
2	経営の構造、経営者の考えを理解する。	
3	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
4	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
5	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
6	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
7	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
8	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
9	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
10	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
11	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
12	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
13	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
14	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
15	社会人としての考え方を理解する。	社会人常識マナーテキスト
16	経営資源の在り方を理解する。	
17	勘定科目の理解	
18	仕分けと経理の考え方を理解する。	
19	仮払い・未払い（請求書）・見積書・発注書・納品書について	
20	見積時の注意点	
21	発注から納品までの流れ	
22	発注から納品までの流れ（取引の際のポイント）	
23	プランニングとお金の関係について	
24	プランニングとお金の関係について	
25	プランニングとお金の関係について	
26	予算と実際（精算処理までの流れ）	
27	予算建てと実際時のコントロールポイントについて	
28	予算建てと実際時のコントロールポイントについて	
29	まとめ①	
30	まとめ②	

備考	

科目名	デジタルLab Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	プリント		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	広報系を中心にデジタル系の仕組みと効果的な使い方を研究する。
到達目標	デジタル系の基礎知識を身に付ける。

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	インターネットの仕組みを理解する。	
2	ホームページプラットフォームについて①	
3	ホームページプラットフォームについて②	
4	ホームページプラットフォームについて③	
5	ブログサイトについて①	
6	ブログサイトについて②	
7	ブログサイトについて③	
8	SNSの特徴を理解①	
9	SNSの特徴を理解②	
10	SNSの特徴を理解③	
11	キュレーションサイトとSNS①	
12	キュレーションサイトとSNS②	
13	キュレーションサイトとSNS③	
14	まとめ①	
15	まとめ②	
16	デジタルデザインについて①	
17	デジタルデザインについて②	
18	デジタルデザインについて③	
19	デジタルデザインについて④	
20	デジタルデザインについて⑤	
21	デジタルマーケティングについて①	
22	デジタルマーケティングについて②	
23	デジタルマーケティングについて③	
24	各種事例研究①	
25	各種事例研究②	
26	各種事例研究③	
27	演習と効果測定①	
28	演習と効果測定②	
29	演習と効果測定③	
30	まとめ	

備考	

科目名	デジタルLabⅢ・Ⅳ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	プリント		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	広報系を中心にデジタル系の仕組みと効果的な使い方を研究する。
到達目標	デジタル系の基礎知識を身に付ける。

科目内容

授業回	内容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	インターネットの仕組みを理解する。	
2	ホームページプラットフォームについて①	
3	ホームページプラットフォームについて②	
4	ホームページプラットフォームについて③	
5	ブログサイトについて①	
6	ブログサイトについて②	
7	ブログサイトについて③	
8	SNSの特徴を理解①	
9	SNSの特徴を理解②	
10	SNSの特徴を理解③	
11	キュレーションサイトとSNS①	
12	キュレーションサイトとSNS②	
13	キュレーションサイトとSNS③	
14	まとめ①	
15	まとめ②	
16	デジタルデザインについて①	
17	デジタルデザインについて②	
18	デジタルデザインについて③	
19	デジタルデザインについて④	
20	デジタルデザインについて⑤	
21	デジタルマーケティングについて①	
22	デジタルマーケティングについて②	
23	デジタルマーケティングについて③	
24	各種事例研究①	
25	各種事例研究②	
26	各種事例研究③	
27	演習と効果測定①	
28	演習と効果測定②	
29	演習と効果測定③	
30	まとめ	

備考	

科目名	アシスタントマネージャー検定対策	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	集中	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	日本スポーツ協会、クラブスタッフ育成のアシスタントマネージャーを養成する内容を行う。
到達目標	アシスタントマネージャー資格の資格取得

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	地域スポーツを取り巻く環境の変化	
2	スポーツ基本法とスポーツ基本計画	
3	総合型地域スポーツクラブを取り巻く環境と仕組み	
4	クラブマネージャー・アシスタントマネージャーとは	
5	ロジカルシンキング（論知的思考）	
6	コミュニケーションとは	
7	経営戦略とマーケティング	
8	人・組織のマネジメント	
9	施設の管理と運営ホスピタリティー・安全管理	
10	財務に関して	
11	クラブの作り方、クラブの運営	
12	NPO法人格の取得手続き	
13	活動拠点の確保	
14	財源の確保	
15	事業計画書（ビジネスプラン）の作成と評価	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備考	